

E 日本史問題

注 意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

 (3と解答する場合)

I . 次の文1～7を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。
なお、引用した史料は一部表記を改めている。

1. わが国の歴史において、租税に関する初出の情報である可能性が高いと考えられるのは、3世紀の倭における小国の連合である（イ）の状況を示した「魏志」倭人伝¹⁾の「租賦を収むに邸閣有り、国々に市有り、有無を交易し」という一節である。また、この書から、（イ）には女王卑弥呼や支配階級である大人のほか、被支配階級である（ロ）や奴隷である生口などがおり、身分差があったと見ることができる。

2. 646年、「初めて戸籍・計帳・（ハ）の法を造れ」とする改新の詔が出されたため、公民と呼ばれる農民は戸に所属する形で戸籍・計帳に登録された。この戸に基づき口分田²⁾が班給され、口分田からの収穫に対して租³⁾と呼ばれる租税が課せられた。その他にも、良民の成人男性には年齢別に布や各地の特産品の物納も課せられた。さらに公民には、（ニ）と呼ばれ、国司によって徴発される主に地方での労役が課せられ、それには道路や堤防の建設など水利・土木事業への従事が含まれていた。

また当時の律令国家では、中央行政組織のほかに地方組織も存在し、それらのなかで多数の官吏が勤務しており、その位階や官職に応じて給与⁴⁾が与えられた。公民から納められた税収の一部を、割り当てられた戸（封戸）に応じて皇族や貴族などに与えられるものまたはその制度を総称して（ホ）と呼ぶ。例えば位封などがそれに該当する。

3. 平安時代に入ると、それまでの租を中心とした租税制度は変質する。戸籍・計帳に基づく成人男性などに対する賦課から、田地の面積を基準とする租税の地稅化⁵⁾がすすんだ。課税の対象となる田地は、名という徴税単位に分けられ、（ヘ）と呼ばれる有力農民に田地の耕作を請け負わせ、名に税を課す体制が整えられた。例えば、それまでの租・調・庸や公出拳の利稻の系譜をひく税である（ト）が課されていた。

4. 室町時代、幕府の財政は様々な収入でまかなわれた。当時、御家人への恩給の負担が増えたことや守護大名の独立化傾向が強まった結果、幕府の直轄領として点在した御料所からの収入⁶⁾だけでは幕府財政が厳しかったからである。その他の収入源のひとつとしては、国家的諸行事の執行のために徴収された臨時的な税である（チ）がある。（チ）は鎌倉時代には一国平均役と呼ばれて、田地ごとに課されていたものであり、はじめは米を徴収していたが、後に錢納に変化していった。

5. 戦国時代を経て、全国統一の過程で検地に基づく租税制度を整えたのが豊臣秀吉である。豊臣秀吉は自分が支配した土地に関して、それまでの戦国大名や織田信長による検地では不統一であった検地竿や枡の容量を統一し、土地の生産力を米の収穫量で示す（リ）制を年貢⁷⁾収納の基準として採用した。このように、豊臣秀吉とその家臣が実施した検地を⁸⁾広義に太閤検地と呼ぶ。
6. 江戸時代になっても検地に基づく年貢⁹⁾収納の制度は継続していたが、近世税制史上重要な役割を果たしたのは、8代将軍徳川吉宗の隠退後、9代将軍家重を経て、10代将軍家治の時代になって老中に就任した（ヌ）であった。（ヌ）は、幕府財政収支の維持・改善を図るべく、専売制を強化し、株仲間を積極的に公認した。そして、株仲間に独占権を与える代わりに、¹⁰⁾運上や冥加を課して増収を図った。この政策は、年貢米に依存していたそれまでの税制に¹¹⁾変化をもたらしたという点で極めて画期的だったといえる。しかし（ヌ）は、将軍家治の時代の終わりとともに老中を罷免され、多くの政策も中止となった。
7. 近代の租税制度が確立されたのは、明治時代に全国的に実施された地租改正と呼ばれる土地・租税制度改革によるものである。これにより、田畑の勝手作が認められ、1643年¹²⁾に発令された（ル）の禁止令を解き、年貢負担者であった地主と自作農に（ヲ）と呼ばれる証書が与えられた。その結果、（ヲ）が与えられた土地所有者が納税者となり、物納から金納へと改められることになった。だが、一部の農民はこれに反発し、地租の軽減を求める一揆を各地でおこした。そのなかでも1876年に三重県からはじまり、愛知県、岐阜県、堺県の4県にひろがった大規模なものは（ワ）と呼ばれる。

A. 文中の空所(イ)～(ワ)それぞれにあてはまる適切な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～12)にそれぞれ対応する次の問1～12に答えよ。解答はそれぞれに与えられたa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

1. これにしるされた内容に関する記述として正しいのはどれか。

- a. 魏と使節や通訳をかわした倭の国々は約100カ国であった
- b. 呪術を用いる女王卑弥呼が配偶者の補佐を得て国を治めていた
- c. 卑弥呼が亡くなると100人以上の奴隷が殉死した
- d. 卑弥呼の死後すぐに一族の女性が王として国を治めた

2. 律令体制下のこれに関する記述として正しいのはどれか。
- a. 戸籍に基づき6歳以上の男性のみに一定額が与えられた
 - b. 死者のこれは6年ごとの班年に収公された
 - c. 私有が認められた家屋と異なり、終身使用することはできなかった
 - d. 親族同士の売買のみが認められた
3. 律令体制下のこれに関する記述として正しくないのはどれか。
- a. 墾田も口分田と同じように租を納めなくてはならない輸租田であった
 - b. 出挙も諸国の財源となったが、租に比べれば農民の負担は軽かった
 - c. 大部分は各地の郡家の正倉に貯蔵された
 - d. 田地からの収穫に対して課される約3%の税であった
4. 律令体制下のこれに関する記述として正しくないのはどれか。
- a. 各地方組織には国司・郡司・里長などが任命された
 - b. 九州北部には西海道を統括する大宰府がおかれた
 - c. 京都では左京職と右京職がおかれ、その下で左右衛士府が庶政をつかさどった
 - d. 難波には摂津職がおかれ、難波の津の管理などを務めた
5. これに関する記述として正しいのはどれか。
- a. 桓武天皇は6年1班であった班田の期間を10年（一紀）1班に改めた
 - b. 9世紀に入るとほぼすべての地域で班田が行われていた
 - c. 戸籍・計帳による支配が進んだことから、浮浪・逃亡する者は減少していた
 - d. 租税などの負担を避けるべく、女性と偽って戸籍に登録・記載する者が増えた
6. これに関する記述として正しいのはどれか。
- a. 鎌倉時代と同じように、職権は大犯三カ条に関する職務に限られていた
 - b. 九州や東国を任国としていても、原則として京都にいて幕政に関わっていた
 - c. 国内の国人と主従関係を結ぶことができず、実際に勢力が国衙領におよぶことはなかった
 - d. 荘園の半済・守護請を行った結果、荘園領主から荘園の実質的な支配権を奪うことになった
7. これに関して、江戸時代に本年貢と呼ばれ、田畑・屋敷地にかけられた年貢を何と
いうか。
- a. 国役
 - b. 小物成
 - c. 高掛物
 - d. 本途物成

8. これに関する記述として正しいのはどれか。
- a. これと並行して村の境界を画定する分地制限令が出された
 - b. 実際に耕作している農民（名請人）を登録の対象とし、耕作権を認めた
 - c. 土地の面積表示をすべて町と段の2種類に統一した
 - d. 領主に報告させる指出検地へと次第に移行した
9. この人物が行った政策でないのはどれか。
- a. 閑院宮家を創設して天皇家との結びつきを強めた
 - b. 公事方御定書を制定し、判例にもとづく合理的な司法判断を進めた
 - c. 商人資本の力を借りて新田開発を進め、米の増産を奨励した
 - d. 評定所に目安箱を設けて庶民の声に耳を傾けた
10. これに関する記述として正しくないのはどれか。
- a. 株仲間の代表的なものとして、江戸の十組問屋と大坂の二十四組問屋があった
 - b. 徳川吉宗の将軍在職中には株仲間は認められていなかった
 - c. 都市だけでなく農村における商人・職人の株仲間も認められた
 - d. 幕府の専売のもとに、銅座・真鍮座などが設けられた
11. これに関する記述として正しくないのはどれか。
- a. 運上は、営業税ではなく消費税の一種であった
 - b. 1868年に、政府は株仲間の冥加金上納を廃止した
 - c. 冥加には、決まった税率がなかった
 - d. 冥加は、幕府の営業許可に対する献金のようなものであった
12. これに関する記述として正しくないのはどれか。
- a. 国税総額中、地租額の占める割合が8割を超えることもあった
 - b. 地租改正では、入会地のうち所有権を立証できないものは官有地に編入された
 - c. 地租改正の結果、政府は豊凶にかかわらず、地租を全国同一の基準で徴収できるようになった
 - d. 日清戦争後、第2次松方正義内閣は地租増徴を実現した

Ⅱ．次の文を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

社会主義の立場から女性解放を唱えた山川菊栄は、1890年に東京で生まれた。津田梅子が設立した（イ）に入学後、菊栄は紡績工場を訪れ、劣悪な環境の女工たちを見て大きな衝撃を受けた。その頃の日本では、¹⁾1901年に社会主義を掲げる初の政党である社会民主党が設立されるなど、社会主義運動がはじまっていた。（イ）を卒業した菊栄は²⁾社会主義思想に近づき、山川均と出会ってその生涯の伴侶となった。そして女性解放論に健筆をふるい、論争の名手ともなった。たとえば、女性の自立には国家による（ロ）の保護が必要と唱えた平塚らいてうと、女性の経済的自立が必要と唱えた与謝野晶子らによる「（ロ）保護論争」に参入して、独自の論を展開したことは特筆される。また、菊栄は、（ハ）法第5条の改正などを求めて設立された新婦人協会についても、無産階級の立場から批判的見解を述べるとともに、1921年、社会主義者の女性たちによる（ニ）の設立にかかわった。しかし、社会主義者への迫害は厳しく、関東大震災直後の混乱のなかでは、憲兵によって大杉栄とともに殺された女性（ホ）をはじめ、菊栄の知り合いが殺害された。一方、1925年に普通選挙法が成立し、無産政党の設立が現実化すると、各無産階級団体の女性問題へのとりくみが不十分であることを菊栄は問題視した。その解決のためには労働組合内に婦人部が必要であるというのが菊栄の主張であった。

1931年に満州事変が勃発する⁴⁾と、マスコミが軍部の発表をうのみにした報道を行ったため、民衆も満州確保の正当性を信じ、無産政党のなかでも軍部に接近する動きがはじまった。日本共産党は非合法で反戦運動を続けたが、厳しい弾圧のなかで、1933年、獄中の最高幹部（ヘ）と鍋山貞親が、連名で転向声明を発表した。しかし、こうしたなかであっても菊栄は慎重な言い回しで時局批判を書き続けた。満州事変に対しては、「満州の銃声」という文章で、中国がその半植民地的状態を脱して独立国家となろうとしていることを日本が止めることはできないと述べた。また、菊栄はこの時期の女性運動についても批判的見解を述べている。1924年には市川房枝らによる（ト）期成同盟会が結成され、1930年代も運動が続いていたが、菊栄は、女性の運動が選挙粛正運動などに利用されてはならないと警告を発した。さらに1937年、輸出入品等臨時措置法が施行され、⁶⁾軍需産業に輸入資材が集中的に割り当てられるようになると、菊栄は、庶民が無理な節約を強いられていると指摘した。同年から翌年にかけては反ファッショ（チ）を企画したとして、労農派や日本無産党関係者、東京帝国大学教授大内兵衛などが検挙される（チ）事件がおき、山川均も検挙されるなど、状況は一層厳しくなった。そのようななか、菊栄は社会主義や女性解放とは一見関係のない著作『武家の女性』を著した。

同書は、幕末の水戸藩の下級武士の家で育った菊栄の母・千世の思い出話をもとに、武家の女性たちの日常を描いた作品である。千世の両親、つまり菊栄の祖父母は青山延寿・きくといったが、この本からは彼らと藩政との関係も読み取れる。青山延寿は『大日本史』の編纂にかかわり、藩校弘道館で教えた人物だった。また、水戸学の代表的学者には藤田幽谷・（リ）父子がいたが、千世の従兄には（リ）の弟子もいたのである。（リ）は弘道館の設立にかかわり『弘道館記述義』を著した人物である。きくの少女時代は天保の藩政改革のさなかにあり、武家の女性たちには、生け花や琴、芝居見物などが禁ぜられていたが、きくの生母は町家の出身だったため芝居に親しんでおり、孫の千世に忠臣蔵⁷⁾などを話してくれた。一方で武家の「家」における女性の立場は厳しく、病気の妻が夫の留守中に離縁されるといった、明治時代の小説『不如帰』に出てくるような出来事が頻繁にあったらうと菊栄は『武家の女性』で書いている。『不如帰』は、人道主義の立場から社会小説を書いた（ヌ）の作品である。

『武家の女性』は、水戸藩で長らく続いた佐幕派と尊攘派の抗争、尊攘派の（ル）党が1864年に筑波山で拳兵したことにも言及している。その後も抗争は続き、両派の男たちが多数殺害された。『武家の女性』は、柳田国男に依頼されて書いたものであり、1943年に出版された。その後1945年5月、菊栄たち家族は広島県のある村へ疎開した。その村には、広島市へ行って8月6日の原爆投下の犠牲になった村人たちも多くいた。原爆犠牲者の葬式が続いたこの村で、菊栄は1945年8月15日をむかえた。⁹⁾

日本を占領したGHQの初期の政策は民主化と非軍事化であり、新憲法の精神に基づき、民法改正や労働改革などがすすんだ。女性参政権が行使される戦後初めての総選挙の前に、¹⁰⁾菊栄は「解放の黎明に立ちて」という文章を書き、その歴史的意義を述べるとともに、個々の不平等に関しては、女性自身の手でこれを変革していかなければならないと主張した。1947年には、日本社会党の（ヲ）を首相とする内閣の下で労働省婦人少年局が新設され、菊栄はその初代局長となった。¹²⁾1951年に局長を辞任した後も、菊栄は女性問題にとりくんだが、高度成長に対しては「何のための高度成長か」という批判的な文章を書いた。菊栄は、朝鮮戦争とベトナム戦争の特需が日本経済に活気をもたらし、高度成長を促した一因であるにとらえた。¹³⁾そして、日本が「自主防衛」という名の下に軍備拡張を行っていると批判し、このような情勢に抗議せずに女性の社会進出がすすんでも、それは解放された労働者の姿とは言えないとしたのである。山川菊栄は1980年、その生涯を閉じた。

- A. 文中の空所(イ)～(ヲ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。
- B. 文中の下線部1)～13)にそれぞれ対応する次の問1～13に答えよ。
- これに関連して、1890年代の紡績業に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
 - 臥雲辰致が発明したガラ紡が急速に普及した
 - 女工の厳しい労働を描いた山本茂実著の『あゝ野麦峠』が刊行された
 - 1897年には綿糸の輸出量が輸入量を上まわった
 - 中国で工場経営を行う日本資本の紡績業が急拡大した
 - このメンバーだった人物に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
 - 安部磯雄が中心となり、全国組織である日本農民組合を創立した
 - 片山潜らによる労働組合期成会が指導して、鉄工組合が設立された
 - 幸徳秋水が中心となり、非合法で日本共産党が結成された
 - 天皇暗殺計画をきっかけにして、木下尚江ら26名が大逆罪で死刑となった
 - これに関連して、1926年に設立されたが、同年中に右派と中間派が分裂・離脱した無産政党はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
 - 社会民衆党
 - 日本労農党
 - 農民労働党
 - 労働農民党
 - これに関連して、1910～20年代の労働者・労働運動に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
 - 堺利彦によって組織された友愛会が、修養団体から労働組合に発展した
 - 第一次世界大戦中は景気の低迷により、労働者の賃金と物価が下落続けた
 - 大企業の重化学工業部門への女性労働者の進出が、急速にすすんだ
 - メーデーがはじめて行われ、最低賃金制、8時間労働制などがさげばれた
 - これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
 - 1915年、日本政府は山東省のドイツ権益の継承を要求したが、袁世凱政府はこれを拒絶した
 - 1928年、張学良は西安事件をおこして、満州が国民政府の領土であると宣言した
 - 1928年、張作霖は国民革命軍に合流し、日本軍に対抗した
 - 1931年、国民政府は不平等条約の無効を一方的に宣言する外交方針をとった

6. これと同年に出された法令はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 価格等統制令
 - b. 七・七禁令
 - c. 賃金統制令
 - d. 臨時資金調整法
7. 文化・文政期のこれに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 色恋を描く「和事」を演じた初代坂田藤十郎が活躍した
 - b. 大奥女中絵島が歌舞伎役者と遊興して処罰された
 - c. 女形の代表とされる初代芳沢あやめが活躍した
 - d. 7代目市川団十郎らの人気役者が活躍した
8. これに関連して、三好松洛、並木千柳とともに『仮名手本忠臣蔵』を合作した人物は誰か。その名をしるせ。
9. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アメリカは、1944年7月に核実験を成功させた
 - b. ソ連のビキニ水爆実験で第五福竜丸が被爆したことをきっかけに、原水爆禁止運動が高揚した
 - c. 非核保有国が新たに核兵器を保有することを禁じた核兵器拡散防止条約が、1968年に国連総会で採択された
 - d. 部分的核実験停止条約が、1963年にアメリカ・中国・ソ連によって締結された
10. これに関する次の文 i・ii について、その記述の正誤の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- i. 1896年および1898年に公布された民法は、穂積八束らの反対を招き、民法典論争をひきおこした
 - ii. 1947年に改正された民法では、憲法第24条の趣旨に従って、戸主・家督相続制度が廃止された
- a. i : 正 ii : 正
 - b. i : 正 ii : 誤
 - c. i : 誤 ii : 正
 - d. i : 誤 ii : 誤

11. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 選挙後に幣原内閣の倒閣運動が起こったが、退陣には至らなかった
 - b. 有権者数はそれまでの 3 倍近くに拡大し、39名の女性議員が誕生した
 - c. 翼賛選挙時の非推薦議員を中心に結成された日本進歩党は、議席の 3 割に満たなかった
 - d. 翼賛体制期に大日本政治会に属していた議員を中心に結成された日本自由党が、第 1 党となった
12. これに関する次の出来事 a～d のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。
- a. 右派が分裂して民主社会党を結成した
 - b. 左右両派が統一した
 - c. 自民党、新党さきがけとの 3 党連立内閣を組織し、首相をだした
 - d. 社会民主党と改称した
13. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アメリカの財政は巨額の戦費に圧迫され、このことが一因となってドル危機が深刻化した
 - b. 沖縄では、米軍基地がベトナム攻撃の後方基地となったことから、爆撃機の墜落などの被害がおこった
 - c. 日本は、アメリカを中心とする多国籍軍に 130 億ドルの戦費支援を行った
 - d. パリでベトナム和平協定が調印され、アメリカ軍は撤退した

【以下余白】

